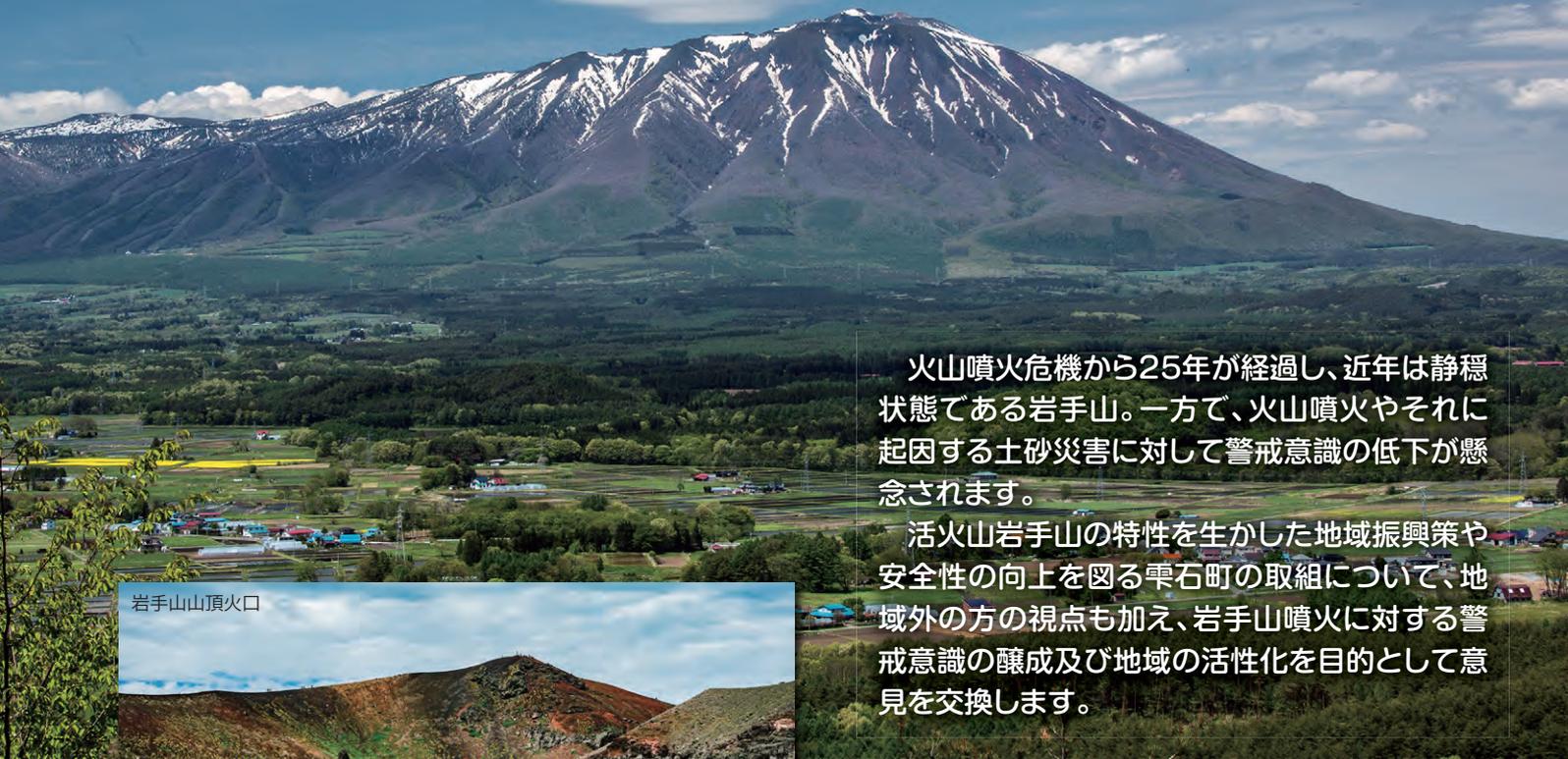


# 2023 火山砂防フォーラム

## 火山を知り、火山とともに生きる

### ～魅力ある故郷の山 岩手山 雫石町から～



火山噴火危機から25年が経過し、近年は静穏状態である岩手山。一方で、火山噴火やそれに起因する土砂災害に対して警戒意識の低下が懸念されます。

活火山岩手山の特性を生かした地域振興策や安全性の向上を図る雫石町の取組について、地域外の方の視点も加え、岩手山噴火に対する警戒意識の醸成及び地域の活性化を目的として意見を交換します。

岩手山山頂火口



詳しくは「2023火山砂防フォーラム」ホームページをご覧ください。

2023火山砂防フォーラム



※一般参加の方は直接会場にお越しください。

参加費	●フォーラム	¥3,000
	●意見交換会	¥6,000
	●現地研修会	岩手山周辺 半日コース ¥5,500 岩手山周辺 終日コース ¥6,000※

※終日コースで昼食を希望される方は参加登録の際にお申し込みください。

申込登録受付期間

2023年 8月14日(月)～10月6日(金)

CPD講習会(申請中)

詳しくはホームページで  
ご確認ください。

■お問い合わせ

2023火山砂防フォーラム幹事会事務局

(岩手県雫石町地域整備課) TEL 019-692-6406

✉ chiikiseibi@town.shizukuishi.iwate.jp

【フォーラム】

一般の方のフォーラム  
参加無料

2023年 10月19日(木) 13:15～17:00

雫石町中央公民館 野菊ホール

【現地研修会】

2023年 10月20日(金)

岩手山周辺 半日・終日コース

主催/火山砂防フォーラム委員会(委員長 雫石町長 猿子恵久) 共催/岩手山火山防災協議会、八幡平山系に係る直轄砂防事業促進期成同盟会  
後援/国土交通省、内閣府、環境省、気象庁、林野庁、岩手県  
協賛/(一社)全国治水砂防協会、(公社)砂防学会、(一財)砂防・地すべり技術センター、(一財)砂防フロンティア整備推進機構、  
(一社)国際砂防協会、(NPO)土砂災害防止広報センター、(NPO)防災情報研究所、(一社)東北地域づくり協会、砂防ボランティア岩手県協会

「2023火山砂防フォーラム」は、(一社)東北地域づくり協会 みちのく国づくり支援事業の支援により実施しています。



# 2023火山砂防フォーラム プログラム

1日目

## 10月19日(木) フォーラム

会場／雫石町中央公民館 野菊ホール

※出演者やプログラムの内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

13:15

開会式典

主催挨拶：雫石町長(火山砂防フォーラム委員会委員長)  
来賓挨拶：岩手県知事、国土交通省砂防部長

13:40

研究発表

### 私たちが考えたイーハトーブ！

### 人が集まり、安全な「岩手山」となるためには

発表者 雫石町立西山小学校6年生

講評者 小原 千里(岩手県地域防災サポーター、雫石町防災アドバイザー)

14:40

休憩

※ポスターセッション『全国の火山防災の取組事例』(2Fホワイエ)  
※火山の恵み展(仮称)：物産展(1Fロビー)

15:10

パネルディスカッション

### 「岩手山～安全・安心な地域づくりと地域活性化～」

コーディネーター



大野 宏之  
(一社)全国治水砂防協会  
理事長

パネリスト



齋藤 徳美  
岩手大学名誉教授  
雫石町防災アドバイザー



仲川 希良  
モデル  
フィールドナビゲーター



坂内 美佳  
網張ビジターセンター  
解説員



猿子 恵久  
雫石町長

コメンテーター



草野 慎一  
国土交通省砂防部長

16:50

閉会挨拶

17:00

閉会

18:30

意見交換会

2日目

## 10月20日(金) 現地研修会

※現地状況等により出発時間・場所、見学場所は変更する場合がございます。

岩手山周辺  
半日コース

8:15 鶯宿温泉街 出発 ▶ シガクラ沢砂防堰堤 ▶ 道の駅 雫石あねっこ ▶ うさぎ平西沢砂防堰堤  
▶ 小岩井農場 ▶ 12:50 JR盛岡駅

岩手山周辺  
終日コース

8:30 鶯宿温泉街 出発 ▶ 網張ビジターセンター ▶ うさぎ平西沢砂防堰堤  
▶ 道の駅 雫石あねっこ(昼食) ▶ シガクラ沢砂防堰堤 ▶ 小岩井農場 ▶ 15:20 JR盛岡駅



うさぎ平西沢砂防堰堤



シガクラ沢砂防堰堤



網張ビジターセンター